

(8) 学校司書

図書館スタッフの活躍

新宿区立戸山小学校 編



本区においては「地域学校教育活動支援員（スクールスタッフ）」事業が実施されており、その事業を活用して様々な教育活動にスクールスタッフが配置されている。

本校では読書活動の充実を図るために、この事業を活用して図書館に定期的（週2回）に「図書館スタッフ」（司書）を配置している。

1 国語・図書の時間における資料図書のレファレンスサービス活動



各学年の図書室利用の時間を図書館スタッフ（司書）が来校する日程に合わせて行うようにしている。

図書館スタッフは児童の調べ学習や読みたい本について資料となる図書や読み物を、児童の興味・関心や児童の学習の状況に合わせて提供するレファレンスサービスを行っている。

日頃から児童と日常的に接する中で、児童一人一人の興味・関心の傾向や学習の進み具合を理解したり、学級担任との情報交換の中で児童の学習状況を把握したりすることで、効果的なレファレンスサービスが行えるようになってきている。

高学年の児童においては、図書館スタッフの支援によって、必要とする図書を自ら選び出す力も徐々についてきている。



2 読み聞かせ活動・ブックトーク活動



図書館スタッフは国語・図書の時間や休み時間を活用して読み聞かせの活動をしている。

各学年の実態に合わせた読み物や季節の行事に合わせた読み物、絵本などを適宜読み聞かせている。

これによって児童は読書への意欲が高まり、休み時間にも進んで本を読もうという児童が増えてきている。

3 効果的な読書環境の整備

図書館スタッフは保護者の図書ボランティアと連携した蔵書整備、配架の工夫を行っている。児童の読書意欲を高めるための本の紹介、掲示など意欲的に工夫している。

また、保護者の図書ボランティアの読み聞かせ活動への助言により、読書活動支援のための人的な環境整備にも努力している。